

(広報資料)

平成30年10月10日
京都市文化市民局
(担当 美術館 Tel771-4107)

日本の美に触れて、正月を晴れやかに。



堂本印象《松楓和鶴》右隻



山鹿清華《手織錦大和之薫図》(部分)

京都市美術館所蔵品展

花鳥

The Special Exhibition of
Masterpieces from Kyoto Municipal Museum of Art
Beauties of Nature

風月

2019 1.2^{wed} — 1.20^{sun}
会期中無休



山鹿清華《手織錦大和之薫図》(部分)

平成31年度内の開館に向けて改修中の京都市美術館では、閉館中も所蔵品の魅力に触れられる企画として、来年1月、美術館「えき」KYOTOにおいて、「京都市美術館所蔵品展」を開催しますので、お知らせします。3回シリーズの第2回目のテーマは、「花鳥風月」。日本の美しい自然や風物を表現した日本画や工芸など、36点を紹介します。

1 日時

平成31年1月2日(水)～1月20日(日) ※会期中無休

午前10時～午後8時 ※百貨店営業時間に準じる、入館は閉館30分前まで

※2日(水)は午前9時半～午後8時

3日(木)～5日(土)は午前10時～午後8時半

2 会場

美術館「えき」KYOTO (ジェイアール京都伊勢丹7階隣接)

3 入場料

一般900(700)円, 大高生700(500)円, 中小生500(300)円

※()内は前売り料金

※前売券は11月3日(土・祝)～1月1日(火・祝)

※美術館「えき」KYOTO窓口, ローソンチケット(Lコード54011), チケットぴあ(Pコード769-351), 京都新聞文化センターほか各プレイガイドで販売

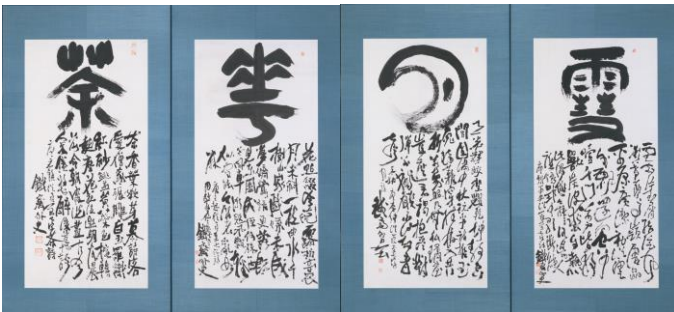
4 主な出品作品



金島桂華《叢》



鈴木 治《風ノ口笛》



富岡鉄斎《雪月花茶詩書》

堂本印象《松楓和鶴》は、京都市美術館では未披露の名品！他にも、これまであまり披露していなかった作品もあり、どれも近代京都の「美」を代表するものばかりです。

新春ならではの晴れやかな気分を味わいに、ぜひお越しくださいね。

5 主催

京都市, 美術館「えき」KYOTO, 京都新聞

6 問合せ先

株式会社京都新聞 COM 事業局 Tel : 075-255-9758



学芸員 吉中 充代

【参考】京都市美術館の再整備について

京都市では、開館以来80年以上の長きにわたり、日本文化の継承と創造に貢献してきた京都市美術館を、将来にわたり、市民に愛され世界に誇れる美術館としていくため、再整備に向けた取組を推進中。平成31年度内のリニューアルオープンを目指します。



再整備後に常設展が誕生 (イメージ)

京都市美術館の近代日本画の所蔵作品数は、日本トップクラス！常設展では、竹内栖鳳や上村松園などの京都画壇の名品をはじめとする、優れたコレクションをいつでも楽しめるように、四季に合わせて展示替えします。再整備後は、移ろいゆく季節とともにある日本の「心」を感じてください。